

健臓発第 0127001 号
平成 21 年 1 月 27 日

社団法人日本腎臓学会理事長 殿

厚生労働省健康局疾病対策課
臓器移植対策室長



「臓器の移植に関する法律」の運用に関する指針（ガイドライン）
の取扱いについて

臓器移植の推進につきましては、平素より御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 9 年 10 月 8 日付け健医発第 1329 号保健医療局長通知「『臓器の移植に関する法律』の運用に関する指針（ガイドライン）」（以下「ガイドライン」という。）については、平成 19 年 7 月 12 日に改正され、「第 12 生体からの臓器移植の取扱いに関する事項」を追加したところです。

今般、「臨床研究に関する倫理指針」（平成 20 年厚生労働省告示 415 号）が本年 4 月より施行されること等を踏まえ、ガイドラインの正確な理解を進めるとともに、適正な臓器移植の実施を図るため、改めてその趣旨等を下記のとおり示すので、貴会員等に対する周知方につきよろしく御配慮いただきますようお願いいたします。

なお、同趣旨の通知を各都道府県、指定都市及び中核市衛生主管部（局）長あて通知したところであるので、御了知願います。

記

- 1 いわゆる病腎移植の臨床研究の実施に際し、対象疾患についてはガイドラインにおいて特段制限していないこと。
- 2 個別の臨床研究の実施に際しては、臨床研究を行う者等が、「臨床研究に関する倫理指針」に規定する事項を遵守し、実施するものであること。